

## 質問回答

2017年8月15日

「(案件名)アルバニア国 小規模農家金融包摂プロジェクト」

(公示日:2017年8月2日 / 公示番号:170516)業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	貴機構業務指示書2ページ第4競争上の条件 3)利益相反の排除の項目について	( )に○をしたものが今回の指示内容ですとありますが、各項目についての記述がありません。利益相反の排除の内容は今回そのまま適応されるということでしょうか。その場合、当機関は2014年にアルバニア農業協同組合育成に係る短期専門家派遣を行っていますが、参加資格が認められるでしょうか。	今回、○を付した項目がないということは、排除対象の該当者がいないということになります。
2	全体に係る基本的な認識についての確認	金融商品と言うと、既存の資金/資産の運用を目的として、余剰資金をどうやって増やしていくかを考えるものだが、本件業務の金融包摂では、余剰資金を持っていない小規模農家をサービスの対象としているため、資産運用商品は想定しないと考えるてよいか、あるいは、資金運用商品も本案件で開発する商品に含めるか、ご教示ください。	本事業では余剰資金運用を目的とした資産運用商品は想定しておりません。 本事業では、アルバニアの小規模農家が持つ様々なニーズを踏まえ、預金、融資、リース、保険、送金等様々な金融商品を検討した上で、適切な商品を開発することを想定しています。
3	P.5 事業のフェーズ分け	第一期の1年次、2年次、第二期の1	

	<p>本業務については、以下の 2 つの契約期間に分けて実施することを想定する。</p> <p>第一期：2017 年 10 月上旬～2019 年 5 月中旬</p> <p>第二期：2019 年 6 月上旬～2021 年 10 月下旬</p>	<p>年次、2 年次に係る各年次の分割時期をご教示ください。</p>	<p>年次は JICA の会計年度と同じです。</p> <p>2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日、という想定です。</p>
4	<p>P.5 (3) ラボ国際アドバイザーサービス (RIAS) のプロジェクトとの相乗効果</p> <p>P.3【成果 3 に関する活動】</p> <p>P.12 (10) 成果 3 に関する業務 (第一期)</p> <p>P.13 (10) 成果 3 に関する業務 (第二期)</p>	<p>P.6 において、機材調達後の運用時には、RIAS 専門家の支援も要すれば考慮することとあるが、本件では必要な機材の調達は行うが、その後の運用に関しては P3、P.12、P.13 に一切の記述が無いことから、実際に運用を担当するのは FEDinvest の IT 部課であり、IT システム調査の専門家は機材の運用に関する技術的支援は一切行わないという理解で良いか。</p>	<p>機材の調達後は、FEDinvest の IT システムを担当する部門が運営を行う事を想定しているため、現時点では IT システム調査の専門家機材の運用に関する支援は想定しておりません。</p>
5	<p>P6 (5) 本邦研修の企画</p>	<p>「現在想定されている研修先は信用金庫、生活協同組合等」とあるが、特に生活協同組合を想定されている具体的理由等があれば、ご教示ください。</p>	<p>FEDinvest は貯蓄信用協会であり、会員向けに金融商品を提供しています。本事業では、小規模農家向けの金融・非金融サービスの開発と提供が行われますが、これらのサービスの開発・運営に際し、組合会員向け商品・サービスを展開する日本の好事例を研修で学んで頂くためです。例えば、生活協同組合について、共済事業は上記サービスの事例として参考になると考えられます。</p>
6	<p>P11 本邦研修及び第三国研修の提案</p>	<p>本邦研修と第三国研修は成果 2 に関する業務の中に含まれているが、研修は成果 2 の非金融サービスの提供に係る内容に絞るという理解でよいか、あ</p>	<p>本邦研修の内容は主に成果 1,2 双方に関わることを想定していますが、成果 3 に関する内容を提案に含める事も認めます。第三国研修の検討の際には、事業の実施状況を踏</p>

		るいは P6 の実施方針と留意事項の(5)の説明の解釈から、成果 1、3 に係る内容も含めた研修を想定してもよいか、ご教示ください。	まえ、成果 1,2,3 全てを含めた実施機関に必要なニーズを把握した上で、柔軟に内容を検討頂きたいと考えています。
7	P18 対象国の便宜供与 コンサルタントは、必要となる機材は調査用資機材としてプロポーザルで提案すること。	執務室に設置されている資機材はプリンター以外どのようなものがあるかご教示ください。	執務に必要な基本的なオフィス機器は準備されている事を確認しております。具体的には、執務スペース(デスク等)、電源、コピー・複合機、インターネット接続等です。
8	P20 JICA が受注者に購入・輸送業務を委託する資機材受注者自らが、ニーズ把握・機材選定、機材仕様書作成、機材調達、(本邦、第三国調達の場合は、)輸出入手続き、現地荷揚げ(空)港までの輸送を一貫して行うこととする。	具体的にどのような資機材を想定されているかご教示ください。	現時点では想定しておりませんが、今後事業実施の中で、必要性が発生した場合に備え、記載しております。

以上